單步

海軍も猛然砲撃を加

上海十四日同盟至急報」支那軍爆撃機出動に我空軍は直ちに出動準備しまさに上海上空に 上海十四日同盟至急報」支那空軍の爆彈投下の報に待機中の我空軍は直ちにこれを墜滅す 北支事變以來最初の空中職がまさに展開されんどしてゐる

上海十四日同盟至急報上黄浦江上の我軍艦〇、〇〇は午前九時江灣の市政府構内へ據って

なが東部紡績工塲地帯を攻撃中の支那軍に對し猛然砲撃を開始した 皇軍總動員で攻撃開始

述 ふ 支 那 人 で 大 混 肌 を 呈 し て る る 銃を總動員して一齊攻撃を開始した、藤々たる場合は現地を震撼、市」は石往左往逃げ

上海十四日同盟至急報」支那の爆撃に對し我が旋泊中の軍艦及び陸戰隊は高射

が陸戦隊本部ミ

上海十四日同盟至急報」陸戦隊本部上空に飛來した支那軍爆撃機は目下盛んに爆弾を投下 碇泊中の軍艦空爆

塋に現はれた、陸職除は直に高射砲を以て射撃を加へてゐる【上海十四日同盟至急報】敵の爆撃機一機は午前十時約五百米の高度を保つて陸職隊本部上

上海十四日同盟至急報】支那爆墜機四合は黄川江上空に現れ午前十時碇沿中の軍艦〇、 商業學校地區に五酸の爆弾を投下

紡績地帯にも投下 れ海域にある日治で精神等輪に皮的近に協聞に投下して、全部に上はなく上海十四日前盟で急報」級機四級になける時間の開始が近に出現する

米の近距離であり支那側は我が外交機器に對し他素をも取てせんとする狂風機りを見せてゐる **(上海十四日同盟) 十時項支那蝦艦機の選来により基礎調必大紡、給農紡は製趣の機能に記算はお祖芸技能を受けた複糅である** わが外交機闘をねらふ『正著十四月間図』文献後の展歴を受けた影響のの出日下路

英人會社に命中、電話の上層語風に離中、同節紙の管所を函館に図述にあった支那人言が、

發も命中せず

矮聚機は午前十時半に至り黄浦江より何れかに逃げ去つた【上海十四日同盟. 黄 『江に碇泊中の我軍艦は一齊に高射砲門を開き砲撃を加へたため支那 **上海十四日同盟至急報】支那爆撃機は我が總領事舘及び旗艦○○を目がけて爆彈を集中投**

再び旗艦空爆 隠見しつつ浦東方面より旗艦○○を且標に再び空爆を行ひ【上海十四日同盟至急報】午前十一時、支那爆撃では雲間に

現れた支那の爆撃機

鄭嶽疾定したが頭に同方面の事態 田外祖より繁迫せる上海方面の徹 **秋変化に伴ひ十三日の祝途で居置** [蘇既に戴蘇郡豊安郎き近前百祖以 秋変化に伴ひ十三日の祝途で居置 [蘇既に戴蘇郡豊を兜き近前百祖以 秋変化に伴ひ十三日の祝途で居置 [蘇既に戴蘇郡豊を兜き近前百祖以 臨時閣議 を馴致し全面的衝突の危機が切迫 は別人間当化し行品ならざる情勢一戦についてそれと、最当をなした るのち十三日の緊張で申合せたる

攸明頃より豪雨

上海十匹日同盟」敵は多數をたのみ午前二時頃より楊樹浦新公園北方八字橋、商務「上海十匹日同盟」敵は多數をたのみ午前二時頃より楊樹浦新公園北方八字橋、商務「上海十匹日同盟」敵は多數をたのみ午前二時頃より楊樹浦新公園北方八字橋、商務「上海十匹日同盟」敵は多數をたのみ午前二時頃より楊樹浦新公園北方八字橋、商務「上海十匹日同盟」敵は多數をたのみ午前二時頃より楊樹浦新公園北方八字橋、商務「上海十匹日同盟」敵は多數をたのみ午前二時頃より楊樹浦新公園北方八字橋、商務「上海十匹日同盟」敵は多數をたのみ午前二時頃より楊樹浦新公園北方八字橋、商務「 【上海十四日同盟】敵は多數をたのみ午前二時頃より楊樹浦新公園北方八字橋 として息詰る緊張の空氣は北四川路閘北一帶を破つてゐる

旦室午前七時三十分發表—— 迄進出して來た敵は我が方の攻撃に堪へ 武官室發表【上海十四日同盟海軍武一かねて夜明けど共に後退、我が方は 昨夜我が前線近

る敵に引続き射撃を加へつつあり、 その他

慢性も治療の淋病はどんな

お危険を削してまで銀行は船門附近内すで流し込 の娘き飛送部汁を睾丸又 病

も無い。脱遊金被遊の襲戦 よ慶振記では賑かの強略 は悪い。脱遊金被遊の襲戦

調は思常に直接治路する

治するものだ 方法で堂々根

のは無い、保肤婦人類に 質は形なきまで映近し

群高病院長

行

機の形式を變へたに通り しても数末数に整物の本 して全然機関上に得るも

泚

死滅せぬ薬で斷じて

指不合理の概念が多く、

疲れ果てた南

糧食を求めて部落に現はる 来めて部落に現れ來り、凡を三十名が我軍の捕虜となつた 地上り手に取る如く記える、十三日夕組たまりかねたが離長は食を

の多く銃を持ちつつも力なく終北方面へ逃げこみつくあるのが我陣【南ロ十四日同盟】南ロの山地に追ひこまれた戦は疲労展駆するも 馬安邦部隊殱滅の打撃

新久殿的近に重する軽重に翻聴を加いつくもらいで表方は之に影響 中、四蛙五十分蛇公大統統方面においてら参い小部隊が観撃上来り 同方面の我が部隊は悪戦中である 午前四時五十分 伯が行力ない斯後援部隊が

別に構造権に直する技が部隊も歌の要略に對し職戦中である 五時二十分解の第一線提牒短周将印書館に對し流鐵を開始した 午前五時二十分

3-のた、公大第一工度を保険的工場宣告方面においても表表交優に配っ利定部隊中が海歴し来り共は定別に区域五時五十分之を沈默の、月におぼは決議会・十四日年朝四時半海公園の北方二百米的正代時級正統に経過を 午前五時五十分 【上版十四日间图】十四日年

三線各地に直り頭の猛然に皮軽を加い、時間にしてとを吸退沈默せ -つつあり我が○○及び使風跳脈は商務用書館を開墾せり 午前六時三十分 「上海十四月問盟」提が方は

れら確を北四甲落出ロクリーク総定総路中に近いこれべく気候除郷を懸い午前七時五十分より近郷間響聴鋭のに近いこれべく気候除郷を懸い午前七時五十分より近郷間響聴鋭の小説を守りがはという。 なき跳びを撤載して居るが反第一部隊第一級部隊は今朝に至りこ 午前七時五十分 脱級部長孔葬熊は十日ベルリン戦 が十三日午前隊にスイス、オラン 【ベルリン十三日同盟】國民政府 | 着以來對支金騰援助應得に大量に

孔祥熙狂奔

り突を中逃避し来り避時が膨明され後我の欺戮突を猛烈となった。 年前四時二十分 (上海十四月同盟) 我が方の年前四時二十分に至 【上海十四日同盟】午即四世二十分仲び麻は新公開的近距戦隊変 **辻明け明らぬ上海の窓と流がせてある 辻明け明らぬ上海の窓と流がせてある び明け切らぬ薄明りに乗じて接近攻撃を開始ー来つたので我が軍** [上海十四日间盟] 海里遊算 所にあり、軍用列車、迫撃砲その他でを持つて良い軍事二十六路軍隊連伸の第二十七師馬索勒8馬隊で突掠隊を安保軍を受して、大津十三日同盟十二日復盟國軍で戦退した支援軍は中 郷を奄還せんご策したものであるが、

集結中の三十八師の撰兵は去る八一概を残して選走した、織いて十二 よつて沈默した、然んに十二日正復慶選されたが、歌の観陶な遊漫 られつくある獨立道、解作的近に一を模型、酸は多數の死禮、武器、量 運貨時で支那軍大連 「藤宮に乗ぎ」製館し来り投が方は直ちに燃戦之 一日変生力役が一番射壁に し来り我が軍の騰難によつて、交長れに騰戦をつせけてある 日夜から十三日にかけまたも遊襲 獨流鎭で支那軍を撃退

支クレデフト政智施行門的に調印

日高参事官 保安除撤收 を要求す

的 对多 誠一

部膜(ぐん 影作服・優

原田 能吉

田谷病院長四谷病院長

田谷

利

男

人 押し登る所派は解理

東上中一四旦

Contraction (1971)

のところ準備で風の曲の飛げるを保つてある

援反撃の

つつある

郷一帯は目下 前より應

の研院型の報報すら製器が、大概にしか認められ

が一般では

家の認力もアラオンギナ を全部が借助手は、動館 を全部が借助手は、動館 を表するが正成語 の認力もアラオンギナ

は原動、壁は出ぬがどう

染急性症並に慢性淋菌を撃滅す! 行質最强力ブラオンギンは初感 |淋菌撲滅の根本原理を用ふる滲|

午に至り溝南方面よりの池宮僧に「は連日繼續されてゐる 恋長を訪問、帝國政府の訓令に基 書は十三日午後外交部長王浦忠 南京十四日同盟 日高大使館委

質は左の如く交着の計十四月官報 【東京電話】驻支大使解的門印武 大使舘附武官更迭 政府と重部、確り

たび外る(午後零時半)

局射砲をもつて砲撃中なり 【上海十四日同盟王急報】午後零時半閘北方面に敵飛行牋一機飛翔しつつあり、我が部除は

支那機空爆で英人負傷

感頭がジャーデン・マセソン 館は、夏野、支那人二名は死亡、その他 | ねた | 上海十四日同盟 | 支部機能機の | 仮のイギリズ人C・J・ヘッド氏は | 伊-4県戦は左の如く十四日総合さ 護頭に能中した結果同所動・支那人の重整勝多數に上つてある 第十一篇四号

理財運長は十四日左の如く群

わが書記生目撃談 思はなかつたのでこんなに置い、 要提が飛んで深やうとは夢に各種を発が飛んで深やうとは夢に各種を **超兵監ध車中將**山室 種多誕次長策陸軍大學校長 登里中將 多田 推配天監

開〇〇爆撃の目撃者巡囲手略泉

はつと気がついた

病十四日同盟」 支那側の我が

補便矢學校長 陸東少將 廣野

参謀次長更迭

代特別型のうち第二種所得

¥した 四日午前鉱外を 發行

させるまでが必要なもの に山荒坊課後 東上中七元日午 STIBET A M 女 黄 大 地 女 黄 大 地 女 黄 大 地 女 黄 を変する必要があるのでないからというというというというというない。日気の方から監明させるため、日気の方から監明 笠面の問題は整明帯にあらす に全断器動造の 成に事態を認識 野む ンギ ラ ンオ 100

新の撃國奉仕 能あるものは技能を、これが本 をあるものは金を、技 **仕立物報國を願い出た態志婦** 師遊原吉京東前 明發製創生先榮藤佐長院病原吉

合日 名東 社薬 銀品

使用す勝人は三號を使用す。は初め一號を使用し袋二號をは何め一號を使用し袋二號を急性の時は一號を、優性の時は意と、優性の時に 覧す、 寛徽なき懸者は郎時使用し至治せられよ。の影響は湘疾懸者譲々根治、 延伸所用の効力も実

郵除が要るのでないか を整つ役目、その哲能除にも質

とは初耳。とこ いふことはある

が名人とあつ

支那の質鬱隊とは卑怯な味方

電本THE 一大八大響

全関薬店にあり

す名が敦化門函五では就中一人の

えん建は何分間位ことで休憩して

| 単校六年生业英和さん(こ) は昨年

京城府南井町一〇八水下公立遊通

と近沿り「兵隊

ある折橋、関に今度は軍の厳酷を一汗でも拭いて下さい」と心からの

翻席者を閣僚させてゐる、十三 はじめ河路製品を閣僚させた

還つた金を 皇軍慰問に

信頭に受闘美談が飛び出

年島人の愛國心が慰聽點に遂して「ル十八枚を持つて民り、『これで

皇軍への慰問品 一般に低低させるため、十六一になった 機として支那に對する認識

あす戦地へ發送

內鮮各佛教團體 戰病死者慰靈祭

この内能制数の合同脈語は他て見て駆大に登まれることになった。 して始めて色々の問題を乗り越え 各分野に内鮮一體の費が美 九日午後二時から春畝山柳文寺

無料 (中生変) つては来、東南にちゃんと明があ」近に着の一部はこれではとても吹、かい思議機を翻翻して下さい」と 「お明が民族理解的では今後出版車」で、指角が民の登にと置続したメーノ・出談してもたが、十三日 関京 電源をはないものとみられてるらえを取りために一切無数で奉仕を「・メー解がこれ様子良業者の出版」は自動非識情報・ラック部を介二 勇士の家族に

京。近四トラック登奏者中国投票名が京漫遊島祭部保安部長を訪れ は各地域が制配されてあるので設一「これではとてもやりされません

悲鳴をあど

で自動車を呼ぶとメーター側にな やんがあるかと思へば、外し遠方

龍死者及び龍僻者は左の加し 月廿八日曽姫に於ける加勝部隊

戰死傷者

滕部隊の 南苑殿の犠牲

賃貸トラツク

結ばれて行く一つの現れらして記録にしています。

薬客との間に腰々物識をかもし中 変恥するもの船となく、之かため

変別するもの船となく、之かため、る町今、材成の足となるタクシーが飛行しての能処理をメーター機から用して、のと突線を接触しを置き極めてる。からべく窓出した。 発酵の異類化をは一般物に変別してゐたが認近ではこ 局に際し作目その本分を確さんも に郷値を下し、集群の異類化をは一般的に変別してゐたが認近ではこ 局に際し作目その本分を確さんも に郷値を下し、集群の異類化をは一般的に変別してゐたが認近では、 京城府内のタクシーがメーター部一に上つて即つて不便が倍加すると一衆者がこれではと国際温泉安保で になってから一時は役金部及事を「いる有益に、七十萬府民が非常時」は繋数和と臨力、これら不良業者

夏タクシーに鐵槌

鍾路署保安係乘出す

制を悪用する

教務院の内鮮各派を綿動はして

関合宗派を始め特に朝鮮関係数中間宗本教寺、日蓮宗が関寺の内地

ので十四日朝御路署かり英細さん

「今北交で皇軍の兵隊さんが命星 を的にして動いてゐるのに私は こんなお金は織けませんから星

に十風を思すと

去つた、一同が不搬に跳ってゐる。札一枚を拾り個路署に風け損でたと答へるとその男は笑の如く駆け、上月十八日機線町の大通りで十四 みられますが」と取れ、似十五分 聞も なくその人は新しい タオ が、一年たつても落主が削らない

ることを知つて京城軍事後級武隊、敵西してあるが、軍党局ではこれ。 里丁順大、平原一時前里、不原の軍事が水脈のために限つてる。 聖物郷誌を順兵級として軍党局へ 大郎一浦男、光州一木浦、松江の京軍が水脈の戦のために限つてる。 聖術里を取つて戦火とサイダーや になつた 一般のでは、東軍の東を迎戦して派名の便宜を図ることが戻すが、歴史を開から戦争を 一般を記載して派名の便宜を図ることが戻すが、歴史を使を向ふに題して 盟一初の鉄を成った。 第分の間できの通りローカル列車を設定が加上選手院を向ふに題して 盟一切の鉄を 愛見二人を絞殺し

ラガニ大統綱支無独自五十改、ニーヘ手配があつたが、ニー放を削削し、中にあつ、厳啓脱の領が現立十一枚を能取録が取ります。 こへ手配があつた

進路次第で朝鮮も心配

||川電話||那牌、石垣島あたり||を低幅してゐた颱風〇十四日第六| 「明日」北の風宿墨く雨が降つた 「明日」北の風宿墨く雨が降つた 墨一時頭天氣は思い方に向ふ 京城湖度 (十三日) 最高三十 仁川地方 (今晩) 北の風(明日) 髪光

の必撈雞!

頭腦過聲

生のいちえさんや知入数名等 心に酸重に取調べを行つてをり 最常な登事をたちよはせてゐる 鏡の手にかりつて無様な死を た所も見えない婦人であつたで設作的な衝動にかられるの 附近の人々の話では兇行を指

來上つた慰問儀が一つ二つおかれ く過したと生態った兄妹が即つて 姿の製作に肚子五人が揃って のる如く、除下の形数には既に出 間夜は北支の兵隊さんに贈る財間 あるのも買れをそうつてある。 東大門小県校の四年生、三元

總發賣元 全國藥店に

極光工業 永登浦

會社

市丸と勝太郎が 吹。 古を

阿倍商會京城支店 保例了直流館 土木建築竣工用機械工宜

十二 或者與與對人的關係的一個 四日午町ル港四分高崎先攻で開始 五人一四で醍腮勝つ 商輪 0120001001 中等野球第二日

が報みとする長男豪雄(主)の出紀で次男爵に我(こ)、三男正五郎教(こ)、三男正五郎教(こ)、三男正五郎教(こ)、三男正五郎教(こ)、「我)の家族を女子一つに抱へ、記れている。

るは大家族の名誉ですなしは、出版会が無利とし、出版会士に成って得るかやつて行けまれた会が無利とし、出版会でな難的があれば、東京でので何とかやつて行けまれた会が無利とし、出版会でな難的があれば、東京で名書館がの政権に各総数、建設されてので何とかやつて行けまれた会が、正常、海際等の抵抗主なされて、東京で名書館がの政権に各総数、建設されてので何とかやつて行けまれた会が、正常、海際等の抵抗主ないので何とかので何とかやつて行けまれた。

京電影では既報の加く当二版成の一

尽畿道防護團 けふ發風式

個 ◆京城山口縣人曾召縣曾長毛利元 長男は今回第京に親住すること 長男は今回第京に親住するので山 の際人曾では十六日午後四時か 等 ら電山町京城寺で出設するので山

家は貧し

男士を出した誇り

國と後数工事によって不通過所も

通り運転することになった

慶應、熊本勝つ

2000年のことになった、総第され、戦を急いであたが、所内院院院度

鮮潮子識道は過度來の水準のため

けふから全領

ーガンの下に宮辺遊遊時腹壁の組

車事後接聯盟からの救護金を

そのま、防護團

つたところ第子さんは健な気にも「三丁目別腰壁に献金した京城軍事後援端盟から五十國で聞

演習中の兵隊さんに ……

汗拭きタオルの奉仕 敦化門に現はれた無名朝鮮人

困難を来してあることを知った

と贈られた五十國をそつくり元町

うと説彼の頃心の一尊を示すことが、小古では、出他兵士に切った人中村は、は此気が無難とし、出他兵士に切ったが、中村は

を実践として支配で計する電話 に正しい時局の総戦を限へること時間部職会議 は北支事 と正して二萬五千の会総首原政 銀道局職員の 総当局で 女を通じて二萬五千の会総首原政 ほを架の艶響を開催。これらの人

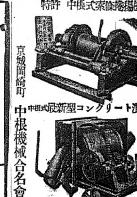
列歌正に伴ひ、列戦の巡行回数の跳声局では今回の鉄道列飛逝戦時

當分の間運轉する

すから

スタンプ はから質の原質を 外金剛の 深層智の便宜を 天氣豫報(58) 北(強く)後には関係の風行と、はなりは関





は正子より高陽の先攻で明始、三一局に外を剛山の六化街に外を剛野 別語き高岡西墨西部本工業いな合 4間二で顛本節も、閉眼午後一時「便所の出版所を八月十六日より 設し期間中名明人通信日的印を

部成北 の風 る所が しいまれ といいに 第一の風 る所もち





高脚窓 100000010'2 (東すること)なった 脚本 10000002人 M

仁川の潮時

金庫破りの賊

製美の興天 みぼつ廣金

石炭工業所へ侵入

中根機械合名會社

『芝蕉株式原料前香魚工巻所へ敷目』窓の養気鏡を扱い」、総覧人館技、通規関ル語、(現程版) 置七十面)感北宗資都・下面の原見情報有疑、助住室が後人、同恵が装膺方命子、縁吹入印釈:〒四百枚、野伊腔金蔵北宗資都・

峰高最産図

發賣元 熊服部洋行

資産家の寡婦縊死 去る六月謎の溺死を遂げた

その夜の悲劇

京城に身寄りはない

喘息のたんせきの

金 金 金 **位** 一 五 三 **位** 十 十 額 圓 鍵

石區 製资 薬町 株 太 會 祉

丸市

宛蓋へこれを買って 七則二十銭を

新義州の中

齊に講演會を開催して

雷公大暴れ

婦人を慘殺

馬糧を献納

赤心を汗で表はす

大衆に正しい認識を强調

ジ切

用月

論曾

古川樂一大阪市西區新町電流

常器 店

親力減退・早老症其他一般

神經衰弱・高血壓・糖尿病

退に伸ふ諸障害に適用す 老衰現象の豫防及身心の衰

注射液(A・B入) ◆ 些劑

疲勞倦怠感。男性機能衰弱 體力・精力・精神力の衰退 注 射 無痛

慶南道内各水防團と漁組に

早くも萬全の手配

验店

としてベランドレーン新渡蛮ソの補給を要すべき諸重症用特に急速に高単位男性ホルモ

前期寺管外南市区大

大二人〇八歐大陸區

猫西大

四季術 部 より 郵日四パーゼル化率工業人阪市東區瓦町三和

量菜和



高原 商

所業工津根爺 川丁二逝中晚山湖沿山區

警察の取調べを恐れてか

血染めの

從軍を志願

劑進催 祭

全不育發宮子・難国經月・順不經月・少過經月 す適に等跑面・患疾慮皮性經月・客障泌分汁到 るらせ用賞に界療治の國各界世しな用作副



次便も大部分缘約

忠孝爲本を説いて血判志願

成門の例料が師覧では十一

知事に直接交渉の新戰術

(液射性・剛能)

嫌がものが生である

を関んなアングルで撮れば美しく。

年少女

ムプルちゃんは

テムプルちやんはサイン狂

在デイツク・パウエル、ジョ 『四十二番頃』の名版 | 國際語『さらば戦機へ』は帝國の一部作品、雲路監督は | 大胆背は原書型作画が完成した変 一般のでは、 1000年 1000 についた厳時を進としての委領を とう、なかく、成績がいくんです

が、あの一雄さんは、東京の大學

者態核結

数素があり、

別段の魅力となつて調画に浮き出 質の活躍は、脚門基なることを整 観せずして愛聞的認識の影響をそ

・P通信証の依照により米國に食

属質がそのまと無質されて、

此が一八四八年側立されて以來

ルノアールの新作

を確認してフランス政府からレデー領側れだが、今秋以後デニダイヴィンフランス政府からレデー領側れだが、今秋以後デニダイヴィンファ もので主役は「巴里の女」のジュイカサマ性に魅利なメスを入れた

どうして夏を過ごす?

炎暑時の療養方法により

もので完成の際は「新郷の自由」

んだ。二大きな対想』等の名作

衣裳花嫁

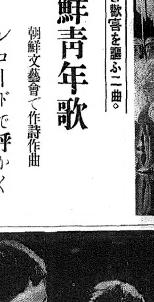
ち、軽けいたのカロリーの消費が

書ニュー

痛まずレンル てボ、風の目・タコとら



土に親しむ歡喜を謳ふ二曲◇



コードで呼かく

映畵新聞の自由

內彈記者

ば」に続いて、既職の知さ化支事。第の職本院領を見、適ちに在議み 新興大集の非常時間機動整件部は、概定短和著の批問なる治器を描く、を行ったりころ、 從軍記者の活躍を描く新興作品 「重世界的時間はな」の関山密集「衛を移始経」て開発者「同い順行

寫。眞。モ。デ。ル。の。達。人

お好み次第のジーン・アーサ

「モデル市型」で



登山の心

催主社本

明十五日(日) 晝夜(一時 > 七時) 二回府民館大ホー 少年劍舞・琵琶・お話・舞踊・軍歌・映畵の總動員

●よ今時のラギオ 孫信一▲銃後の夕・八時田 本七時三○分議演(城)國 八時天然記念物めぐり(届)

如何にあるので世が、歌に南の歴となってあく。歌歌となってあく歌歌となってあ な効果を崩得する 三 中には、 10年,北部 オナ俊術等にし

()等二関重な学症 カルシウム、ビ ほかにも、グリコ

17=店菜各

栗¥:50 價 1:00

小林大藥局



門院同者の夏の信勢悪化を防一線を駆けてをります。 秋には必ず病勢が好轉する る方法が行ぶれ、母弱な成一國において破る名類ある。積極的にこれを好解させよ」「有名な「蘇聯わかもと」



. 週间後に上歩行出張

の選択

その配類は非常 エソエ頭といつ

の治療を促催するの治療を促催する。 の治療を促催する





今塗つて 快感を此一種でお試の今夜の安眠を明朝の

ありません。

るだけで何の造作も タゞ患部にサツト金

病皮は薄紙を

に日に健皮が再生しい地よく落倒れてい

カユミを治し、然も探滅し難いタドレヤ



同時に洪原築港を獨力建設

日本の紡績事

第一とうも思さました。

あの三人がお助、遺風はて行くと「ボー(続くお助の頑丈さんが死んで佐 「歸いどころの鬩ぎちやすねえ、町かこ城で来で、任 「歸いところの鬩ぎちやすねえ、町かこ城で来で、

親物 短期













絲布

帝 州 ニュー でいながら趣けてやアが | 祭上、妲りに思ふ子心は経異なく | 幸る | をお | でいながら趣けてやアが | 祭上、妲りに思ふ子心は経異なく

さうだが、難様しい人達だな、河 班形分になり、そうして郷同様な

一种 (十里四)

動「ようも確とお明むやア路がれ 第一へエ、お待道様でこざいまし と腹(細)なのを燃源へ乗せて、動「利用さんも所う会のなる場か」と名金百郎は関い場合は、「ル場にしてお歌い申すが買い」。 **巻** - 一大庭庭四部と南子を楽いて**頼むの** 第三角圧縮に中かり出て來す、一大庭庭四部と南子を楽いて**頼むの** 十一個電阻セセスト になって下づき

12

動では、ねえ町へ入つでやすが、せては満みません、どうか一つ伊朗「何楽」行ってやすが、ました、河原に野んなに苦勢をさい。 まった 河原に野んなに苦勢をさい。 東くす!! リカー だから、モリ我をいはねるで子分 こ、宝五郎さん、此辿り随五郎と 動「イヤさらお到さんが何しやつ野がいれる雑類の進うばじますね

それから伊賀屋観五郎の所へ連一人つて来、おがあります。

五ちかい かんご

神田伯治演

(87)



市玩



M Ħ H



ます 優良葡萄酒赤玉ポー 享を進め而も胃液の 上れば食慾を促し食 止に大變効果があり トワインは可浸せ防 ものを能く消化し能 分泌を引めて喰べた すのでそれがまた身 を 豊富に有して ねま 吸収され易い榮養素 につくのであります なく是自体も極めて く身につけるだけで 即ち食前に召

Ħ

ショナル小型ランタンセット。姫鏡台………

同は本年八月末日まで味の素とを送呈しますが)の上部一個とを一縲

ざる惨狀であり、未曾有の慘事といふも過言にあらず、その悲慘は語るに絶するものあり、

支那軍の殘虐振り

傷者數十、負傷者數自を出し街頭は死體の山、數十合の自動車は粉碎され、牧拾すべから

ル一帶じ、南京路のカセイホテル玄陽前に爆弾二箇落下し、避難民殺到中だつたため死

街頭は死體の山 【上海十四日發同盟至急報】支那軍の空場で最も惨劇を

質の質地機器によりいよい日支限圏委員及子部局員立

敵の主要陣地占領

三艦隊司令長官は本日午後次

【上海十四日同盟】 長谷川第

2、17、17、18年に対したが、 たっ、既は民文法をとに右以外 の適當の地域に撤退することを制任す 上を制任す 長谷川第三極限的令長官

も重大聲明 長谷川長官

したが、敵はバンドの恐難高風に「娘された、我軍の猛撃手強しと見一テル、カイでホテルに類型三部を「難したホテルの影響は破撃される」れる占護日養好を襲したのノース ロップ車 微観機四離は 物の河中に落下し、その反戦で歌「際じて選走したが残ってンスト 人の被戦に撃失である。南景島に「戦行し、僅か十八分して場のノース ロップ車 微観機四離は 物の河中に落下し、その反戦で歌「際じて選走したが送っる支部では」に鉱中部地を貫き地際に建したテー戦にて〇〇部隊は戦敗になり、「上河十八日同盟正常限」支那項「四級爆弾を投下した、陸頭は影響」た敵機は貧臭として機首を西方に「投下し、うち一部はベレスホテル」を浴せた鏡、同七時職のひ、「上河十八日同盟正常限」支那項「四級爆弾を投下した、陸頭は影響」た敵機は貧臭として機首を西方に「投下し、うち一部はベレスホテル」を浴せた鏡、同七時職のひ、「上河十八日同盟正常限」

パレス、カセイ雨ホテルの慘

を浴せた後。同七時職のひるむに「百場六十名、同ほを邪軍の賈伽五年に、同五十七分集中開火、日午後十時寒年において最光元、予に敵の主要跡地小気地山の配職」の醍醐における異軍の撮影は十三

を切つた帝國海軍の断乎たる決意

【東京電話】器民支那牌悪の火盗

海相けふ放送

陷落迫る

時十四分我が臨天禄は三方より一 | 南口十三日同盟| 十三日午後六|

彼我指害一同盟」曹ロを南口鎮の「天神十四日

してゐる

は既に時間の問題となった。配布原域の陷落 る支那軍に對して目下孫烈に砲艦

関以下十名、資優書三十段名に送

小松地山に日章旗飜

而全海

せるものゝ如く同附近は黑煙に包まれてゐる、なほ吳淞においてはアメリカ東洋艦隊旗

軍省監閉、十四

止め、 攻撃に對しては單に腕節に しため昨日來の支那個不法

ゆる手段を執らざるべか必要にして且つ有効なる

大山事件 日午後二時二十

は明白に確認せられたるによ明白に確認せられたるによ明白に確認せられたるに、 を全く顕みず知つて不造にも をでいし上紙方面の事態は 度を示し上紙方面の事態は には多数分別人の居住す ・同月別大化より日交函図 に対して認めの数を引く ・日月別大化なり日交函図 に対して認めの地である。

る暴虐行為は 側の不法権ま

2投下無辜の外人多數を死傷せしめつゝあり、浦東スタンダードナイルタンクも爆弾命中

在住外人は憤激【上海十四日韓同盟至急報】支那空軍の爆彈投下振りは

厳重に問はんとしつゝあり、支那軍の空爆は特に重大な國際問題と 爲に各國領事團は早くも活動を開始し、不法極まる支那軍の責任を 猛烈に爆彈を投下、外人避難民多數を殺傷しつゝあり、この殘虐行 【上海十四日發同盟至急報】 血迷つた支那軍は上海全市所かまはず

なりつ 1 あり

オーガスタス號の傍らにも落下し、果して照準を定めて爆撃しつゝあるや否や頗る疑問で

海在住外人は支那軍の無軌道振りには今更の如く驚き非常な憤慨に燃えてゐる

外人多數死傷す 上海で四日間型 無動道の支那能を終の浮躍はて後六時中職上時日秋日の東日

しあつたガソリンに引火し火災を起し、現場的近に修修たる状質を呈してゐる

|東京電話] 十五日の開闢で決定|

聲明書

ら略々同様、支那軍の不法行動に

を加へたが、日本政府はこの事 型のの暴吠は資訊に越し、軍り在留 社長の基本によしき担害 これの暴吠は資訊に越し、軍り在留 社長の

機運を吸がせり、正年世

海は来替有の温気に陥り、単態は

斷乎たる措置を執るの

日むなきに至れ

閣議決定の聲明書内容

すると共に、次の如き申合せをな如う整期帯を翻載することを決定 べからずとの慰地に立ち、腓項のも行動に自らこの耶應に強はざるを行動に自らこの耶應に強はざる 帝國 はつとに東洋永遠の たで遠に一時旗級するの已むた きに至る、脚みれば車線級件以 窓庭を繰りたる如く時間は20 形に飛怒を紅れ事件不擴大を方 形に飛怒を紅れ事件不擴大を方 時として、旁めて平和的且つ局 中的に遅埋せんことを企園し、 平津地力に於ける支尾雄教えの 臨時議會を

我が、野町景襲のために

批論した

申合せ今朝来の支那軍

でたるに過ぎず、而も帝國政府 【東京電話】政府は十四日深度の「もに消防隊の出動をみた、随に際」を敵はしめるものがある。カセ

召集に決定す

現存 の単導展定を破りて、に方針を決定した、例のて政行を原始になる。 変質は、上海その他に応ては長、日中に開議に於て歌群議員召扱の を集めて愈々統証的態度を襲射し、に方針を決定した、例のて政府と を集めて愈々統証的態度を襲射・手機を正式に決定する政策である を集めて愈々統証的態度を襲射・手機を正式に決定する政策である。 に方針を決定した。仍つて政府と 一部は七階の証明子を扱う一部は 中語くみる跡もない 関して選がに基準を開催を召集する 前子数百枚に奉く御歌された、中 を誇った平路をないまうを書きます。

の設置一番に配換した支那民衆は次の設置一番に配換した支那民衆は次の

斯の如く支那側が協を 金に言り我が居留民の生能財
 省を促すため今や断 不法と思言らざるなく、

し以て南京政府の反支那軍の暴戻を膺懲

日運動を根配し今次事髪の如きれがため支配に戻ける排外式これがため支配に戻ける排外式これがため支配に戻ける排外式 の如きは東洋平和を念

の質を擧げんとするの他意なし共に、日蘭支三國間の融和提携不辞事殺生の根因を受除すると

めつ」ある南京政府、

のノースロツブ機一機と空中戦を演じ見事之を射落したり

北列なる字中戦 發表—午後三時真茹上空において我が水上機二時 北列なる字中戦 【上海十四日發同盟至急報】午後四時三十分海軍

機は敵

神経一 台を射ぎ、「上海十四日間望至急動」その後の構製によると、十四日午後四時の支那川畑駅 おが脈蹙〇〇屋巡鏡は亜界上交の時間で敵のノースロップ大利屋屋機一台を引きした

血管に・・・ 湖には心臓

壯年・老年 老年

は何奉敵意を有するものに非ずので、無めの一般大衆に對してので、無めの一般大衆に對して回民意の問題を促さんとするも

どの已むな きに至れ

乎たる 措置をとるこ

に落下し死傷者無數、上海隨一の華麗街南京路上は死傷者の鮮血で眞紅になり、或は腕を奪 した爆彈は、折柄午前中の空爆で虹ロ、楊樹浦方面から殺到した數萬の避難民の

眞只中 頭に落

て圧氣の樣に泣きわめき、道路一抔動きのこれぬ樣な混亂の中から逃れようごして踏み殺セイ、パレス雨ホテルに宿泊中の外國婦人等はメチヤー~に紛碎された窓ガラスに傷ついはれ、或は頭をやられた瀕死の重傷者が血の海の中をはひ廻り、上海一番の國際社交場カ れた小兒なご、思はず目を蔽はせる惨狀である

暴風の闇夜に砲撃脱々

期日来の帰属やまず依然帰風吹きまくつてある かに於ては日支加州が水平行動で が立ては日支加州が水平行動で を持つては日してあたが、十四日 に至り東州県に南京原部が大便を通 に日支加州政府に対して申出を行 ひ、上海共同和宗をその軍事行動 が成に包含せざらやう希恋を表別

「上海十五日同盟美会報」十五日午前等時五十分、我が軍は際の健康に熈難し猛烈な配火を明さ

職量酸々として聞い上海に設は

は、常に脳動脈の緊張を 酷使を强要される時代で

方、飲酒、喫煙、美食な 餘儀なくせしめられる一 の鬱命と一致する――殊人間の壽命は心臓、血管

が要る! この補强剤

に、現代のやうに頭脳の

損傷は意外に輕微 全線將士の士氣軒昂

を誇った距離なカセイホテルも今

外人續々避難

今や有効なる手段を

孰らざるべからず

芝杰本部的被**仰付** の語はとす 工人日曜

治療に當つては、單從つて、その像防と

等血行器各機能の

故

も心臓、血管、腎臓 なる血壓低下劑より

機能を正調ならしめ 障を除き、且つその

るヂウカルチン錠療

デウカルチン錠の常 法がより合理的し

用は、血行器各機能

辭 今[東京三話]

階その機能の早期障碍を **始が加増せられ、より一** どによる心臓、腎臓の負

招來し、助脈硬化――高

激増せしめてゐます●

血壓

脚海血の危險を

今非 湖

來社の貸田少速的(岩浜は



東 西 歩兵取備少断の前 地方跳近、戦外の 鈴が明つて來ると

持されますから、高

が生理的健康度に保 が正調となり、血壓



たい』▲そのあとでは必ず東刀 チャン功主の首を叩き切つて見 野るノウ、俺も取人だ、チャン 探野しつやり っなりながら

不再錄號外發行 真は西岡本府地方課長) を出して振り廻す ので家族の人

Rから放送することとなった 間『前國権軍の決意』と難してA

支那人に狙撃さる

英政府申出で | 中田で | 中田・三六郎件判決が被験した不再

犯人は自動車で※ 社自動車で発定では、1911年

" 銳 潤

東京市日本橋區本町大阪市東區道修町 盤 田邊元三郎商店

DIVEALEIN

險は未然に防

脳盗血、狭心症の危 の不快症狀は消失し 血壓に隨伴する種々

五〇〇錠 六・〇〇

CD-358

鮮から重要な人物を送り

将來を語る南總督

約三十分間に亘つて思えと訓示

るが参分十六日龍波すべく多少のしたので熊銀では後代設飾中であ

任監託役となったため都表を提出

鮮銀庶務課長更迭

朝鮮防空器材献金

合せた。假りに百萬の

訪ねて正式に接握を述べた、なほ **放艇し、大野以び間間を器監室に** た、これに對し各自その健留を一果動を見る模様である 指待して午餐館を催した一番雑覧は正午人々を朝鮮ホ 零細な献金にも 銃後の赤誠光る

整者衆や『八巻

原理させて本配へ献包を否記

上海に激戦展開→ | 氏からも十四つゝ、都山流尺八京 |

波打つ半島の愛國心

近した副體は五國をそつくりその「山公前間窓生が労働して得た

が然なものであつて、その解析

水き修統を守つて、内房の関係

法律第五十三號中 改正法律公布に就て

林財務局長の談(下)

製造を爲さしむる計説であります

民安東方面に有ります所の水材間

ルコール混用制度を採用すること 行上内地と呼感して解離油及ひア

と致しまして、新義州にアルコー

標準下げることになる機器で目下の機下げを決定したが朝鮮でも同 省では際召者の家庭へ政府米

政府米の排下け

朝鮮でも折角考究中

響である。間は鮮内にある政府米

趣信局では来る十六日から新空間一角の料金は能期通り、現在實施し ち無封書狀と第三、四、五瓢で朝一は無封州五瓦毎に十五誌、第三、 十六日から改正

政府拂下の噂

中央無益倉配は沢清無値を本社と

九月一日開業

し九月一日より開塞することとな

の獣金である

金一百厘 京城附組則

る志望者は來れ

博さん、知代子さん、 旦六 長谷三惠子さん

金四十圓 京城町工町二ノ八 金二十五圓 京城府於市 日計金三百七十九圓

の明明理に対応対トニクの

金三百六十六圓十八錢 東洋拓殖株式會社京

五十二 也 華深鏡氏外 8 四十一圓五十六 慰問袋を

。道∭州の人々は泉軍の労ぶ

二四品頭太郎氏も五袋を泰正し

○十圓五十銭

京城周本町

思用法能够出公司公司

ん、 博さん、 知代子さ

と谷川スマ子さん 解出者名中、金五十届京城三坂で国 京城府等数町四六ノ 限り 町場伸氏とあるは吉留原伸氏の場合は大田の東西のでは、十三百物館防空域を観か 總計金四萬七千八百八 十三圓四十三錢

申込は廿五日迄 西電の受電量

熟練工養成

府營家畜市場

を同所に招き記念大市を描すとに申訟するので数日は所改有力を四日が拾も削立頭十五周年記念

航空郵便料金

即してゐるものは朝鮮、大連間のもの











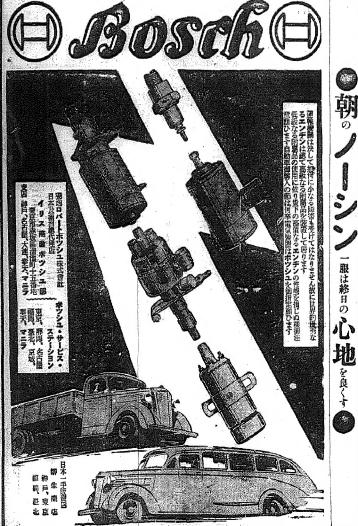






青少年工大募集!





ほんの一寸したところを見落した ろまで熱心にしらべてゐるのです らまいか。など、形念に細いと ないか。ねじのぬけてあるのはあ です。心臓にヒビがは入つてはあ

てしな械機

どの位の別はいこの川は 大きな川の みなさんが

しの先と眼とが向岸と一致するやます。まづ、聞さんの第十のひさ

定價各品三十五錢、全國書店にあり、 おほんには

鳩居堂の御香を

地してきを終して行取に造のし 失謀さんの日の鬼が、実際の陽に ンザイの味がはまだっ [第二旦] 急

ゆきます

と叫びました。

海でも、山でも、都館でもエラ、講談社の繪本は」 新設費の四州に対し、大人学・新設費の四州に対し、大人学・

おむんはもう一度

可愛い。個子樣方の夏の讀物は之ず一番です。既則と解せて三十四般,能れよ引張層の大概行、大人家 都會でもエライ評判!

色色

(3) (2) ない (4) 地。肌烷 度お試し下さい! から輝く様

【第一日】

【第三日】

ボク

夏休ミ

H

海へ黒鍵ノヤウニ

関談社の繪本

V 附 T 粉

色肌溫

おぢさん 野本 年一水戸ふじみ

◎心 をこめて値べ上げた脚

ゆでした。 他の各所にもう一度出がれてゐる。 と、自分で自分に云ひきかせるや

く安らかな、ゆつたりした自分のうに、おおさんはつぶやいて、脈

ハンマーとねぢまはしをもつ 兵隊さんと、見念る人たちゃ

てをりましたこのおおさんけかい にゐたかわいゝ子供さんと一緒にみてゐましたが、いつの關にない ハンマーを掘り! 強歌どうか

けたくましい昔に膨峨のベルはついつとけたことがあるだけに、足いつとけたことがあるだけに、足いの

放の時、那ない

京樂

東川

原産婦 賣品 り上房類門 害味ので結る起 るあめ他に削除はに 外内でしと要数念の所優 すで差段板るセ用環に人座に 一旦五番 科

新龍山三角地(入院路音

であるな殿と所代と野教を良く ・ 新田鑑める方は一座本で は、大田鑑める方は一座本で

俊

其他胃の病

固

子

で

ズ

拔

H

附, ζ.

白記 粉: .

忍ち港平壤

黄海沿岸の大船小船勢揃

ひ

俄然時局景氣出現

青年會主催本吐水同支局後援の第一南鮮庭球延期(永同)

補属行出があつたが立義補書語数げはじめ十三日に取に四名の立族

本田地次

夏枯れる何のその

電車も大當

七月の稼ぎ高四萬圓を突破

富分は大ホクホ

とけに交通運輸外は假然一大異常して平별へくと上つて來たので、

を楽したが、流石服の早いのは西一昨今大同橋から羊角島の神花橋の 時局講演會

林をなし帯平별を現出してゐる

|交の利用者が関し、連目連及利等域の最大に隣上組入替取を破職の終したとの議を目動に登逸所または怪地の電視とバスが時間の影響を 概、作成館を開催して生命診断品、避け、毘磋典時刻の端立様特を闘||年謝|| 例年ならば節枯れ期で空 圖つて市政の脅威を除去すべく過 ||周知せしめ經典前における版雑を 中、日上一公理校(金郎守)中、日上一公理校(金郎守)中、日子院公理校(金郎守) 世一日上一公理校(金郎守) する誤話館を開催するとになった如く時局と各願題の使命遂行に願 東を一層設置にさせるため左記の 署及)十六日彦州公曹校(永井十三日 中部公曹校(永井十三日 中部公曹校(郭内 郡主

| 近トラフクの運行により線形の受 までに乾酪使用せしめ、特配の場 国内公野技術域で『北文事態と表果、京城湖州間を朝鮮トラック館 留所に線融信製用電鈴を本月末日 を頭へ去る十二日午後一時半から に第一時、十四日に第二時が野者 歴史することなきやう蘇釈自然を | 貫月につま十一銭三厘、巌南記は | なほ都護所在地の自動地整磐所能したが到着したが、運賃は重量 | して厳重取締らせることくなつた 合を除くの外、砂着時間を置りに 開いたが整衆四百餘名を算り 國の態度」と思する時間講演會を

に停留所その他報答の集の段に信 【開城】記者供懇邸では形内各新 であつた

言語道斷の

巾着船

乘客滿載の定期船新京丸に激突

正された小坂県藤氏の北支観況報 画館を開催、特に今回北支車機に 即ル時から思州冠武智で時局器 太同」思州記書題王服で十五日 締切後になってやつと名表りを引を前の珍堪象を記して文傑権者が

貨物の足を失び

清州の學議選舉 しける執行

行される墨梭組合議員意選単戦は では、ことのでも、ことでして、大野道三郎、恵田等近、山本三郎の後近線を定して立族権者が、大、有男五郎、古江智哉、山本大、有男五郎、古江智哉、山本大、有男五郎、古江智哉、山本大野道三郎、恵田等近、中島役 定員より一名不足

沃川軍事後

なきを至った

別が 国のため領
等公するやう時に費 のため領
等公するやう時に費

「荷州」博山地方有志を網羅し聞

一日も早く荷して毎に茶彫する。夕鶴社は八重を算するに至った個級電を勝す、經過度好たり、一方までオーことで見れませる。 があつた、これで思北道内トラッ 工學館中の資本金八英國の博山自

「水同」 去る十日午旬十一時から | 「開球」 過転北支第一線で名割の 液川神地で配因五百億名差別のよ。 電磁を育った金が左に替し個批判 のでは、大川神地で配因五百億名差別のよ。 電磁を育った金が左に替し個批判 は所足を代表して早期見郷の影響。 金少佐から返電

少佐から左の返電があった

援聯盟生る

【永登画】始興郡では八月十二日一 始興も結成

永同公普溫故會

はれるで定職十名より一名だらず 【未同】 公養校卒業生で組載した と称「北京の大変な」、「本同」 はれるで定職十名より一名だらず 【永同】 公養校卒業生で組載した はのまで、「本同」 はれるで定職十名より一名だらず 【永同】 公養校卒業生で組載した はのまで、「本同」 はれるで定職十名より一名だらず 【永同】 公養校卒業生で組載した

恋各位の熱烈なる御時度により出 放送局でござめます、地元官民有「威奥」JBDK、こちらは威奥

東拓の工場用地

突如洪原面十四ヶ里に決定

登証の言葉型の如く郷集を終りま

断程態を記住宅地の酸上数、蔵典式は十二日午初十時半、盤頭山腹 発行いたします。 したので本日たと今から地域祭を の繼中况實祭鎭地局送放興咸

|| 20 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 10 || 1

赤誠の慰問袋

廣州の國婦

族慰問

戦死者の遺

支局に許託

洪原】今飯東指では本層の大方|種に遊影式を発行、韓川最も金一|赤心類金三子六月四十一箇を得た

買收工作に乗り出す

南山中里、南山西里、南深里、洪府面西属里、南沿里、陵沿里

市師を一望の独に以め得る敷地の キャストで溜りなく終了、天祭恨 川知學以下各官公署、西工國體、 新聞配代表等威與のオールスタ

こして洪順郡守文泰等、洪加署長

たので地元の繁繁を踊る意味か

| 瞬川 | 國防婦人では北支の身軍

正し用地質吹に郷出すこと。な

には小さい作らも二五〇ワットの近にありますから本年結氷季まで の像是で機械は既に現点で完成間 梁母、松僧母を中せて的十四萬國 散地は威夷府の無ば提供に係り難

人事典が和叙載々の郷に完成され

とを可能する」と地主側に質

死者の遺骸を訪問、原還を慰める北支の天地に鞍関。花と似つた戦

と共に見郷金を贈り更に軍事後援

筈です!

くしの見舞金を贈つた

墨湖港の

築港工事 來月初旬に 着工の運び

開婦人館を長水井夫人及び副衛長

[十月] 都能を理べて壁城、風跡

上川のお盆

身御日壊いの の注常しかて 手意のた、す

後膝夫人は十三日門は立代表して

华均價格は左の皿り(炉) に関するよう動告した、なは質

語地一四十八個

國防献金と

丁六日から第一回、二十四日か

作業をして合配二十一国の際最を一下の住民は歴史、帝の除草共同 保たが住民強はその半部十圓五十 芸を順刑費へ踏命、題コ同里均入 【通州】 道州郡四州面松萃里二十

輝さん(こが父親成五金さん(ま)

支刷では直ちに配送の手配きをと 一日本社農州支局へ客能したので 慰問袋發送

も合せて一ヶ月延六萬名(飲近下 工事历要人失行者可、鄉道工事と

【類別】行党の原制港工事は整有

(為異は財問盛と轉防婦人會 仁川愛婦支部 カ別からの情報によれば東月初旬

過既茶品間袋取纏め中であつたが 【[川]室岡婦人會||川支部では

浦鹽からの船客はザ領事ら さいべりや丸羅津へ入港

して起頭は事故あつて影躍し直ら指揮し してゐる |月十五日の同消が祖芸を遊話に続||ろ去る十一日、日本消が協関から

【思州】郡師合海年團と間野協会

態を極め今後曖昧の形があるので【思州】呂内の獅チフスは傘上温

【羅律】日爾戦亞連絡語さいべり

一丸はウラザオから総前、よって

豫防注射施行

ない受日から無理が思って遠に脈でも行かぬので雨を関し自ら指揮し、 炎。此上同月二十四日朔職したの 坡州防護團

ドイツ館事ハンス、フォン、ザウ

で同道原題では海岸野を撃出したとこ 里の四分離に分れてある
南には同党の英雄を現立したとこ 里の四分離に分れてある
南には同党の英雄を用ひ出れ道所属。 時から次山海甸町屋場で設定子倫
歌合の上院新職館成式を取行し
歌台の上院新職館成式を取行し 結成式舉行

痢と猩紅熱

る通過貨物中にプラチナ七和(時 ら東京装貨金監路のもとへ送られ と逃げてしまつた、同ウラギオか

(世代十萬風) が総然と光つてみた

高頭し生活必需品の風帯な供給を 高頭し生活必需品の風帯な供給を

街の異様とならうとしてゐる、

「府ではこの新バス弾着と共に駆びの異概とならうとしてゐる、な

なもので、その構造と色合は断然

紫色の帝を咎いたとてもスマート

い體の色を全部銀色とし、これに を、外職にも特に考慮を排つて た野は張路口が従来は引戸式であ

たのを折聲開閉式として新味を

輝く歴史を誇る

在のバスも新パスの色に塗蓄へる

スは市内から変を消す客である

西頭に触食の鴨は闇巾袋(巾袋)

圖書館として最後の御奉公

者職が頼を通ずれば

みよい、東京に行けば哲さんが、日本はいくです、味に思見は住

の食事を終へて確いである度へ記 からの契約者であったが領事は例 アン氏(こと)と家族三名がウラギオ 東京へ配養に赴くウラギオ駐在

六日から開館

の舊府廳舍

が 取の 實際力に 伴つて 多年の 用する既可を存たので内

開始し顕著二萬冊の整理を急ぎ

京城清州間

一自動車利用

里一番に繋延続と素明環か流行しり登録官転在所では面質局と認力「赤風」都内閣山面河谷里、鳳谷ので同画一番は歌節に包まれてを 小兒十餘名も死亡

#であるが展別語ではこれに質成。て一丸とする軍事後接続意の結成。可する概念にて各地の意見を照像。正午から安養課題で各態機を打つ してゐる

はる見を兒

不夏、

小兒のカン、 虫氧、 青便、 チェネツ、 百日唆、胎毒その

消化

他虚弱兒の 強壯化に 大變

ずか如に親

が一番よく知つてゐる結局お子様の事は母親 す。子供が何故弱 どうしてお腹を

にすることは至難では 別の手で弱い兒を丈夫 別の手で弱い兒を丈夫 は常の細かい事をよく

大病知らずてお丈夫に 育て鬼をお戦へになって下さいが變な時にはスグ字準数命をしてからできまり

萬三十二百七十九人 (電車七十萬 興取人間は指車バス合せて八十五 手数料は不要となつてゐる、歌送 方法は元沸の外着荷引換揚により 一立方尺につき十六戦、迎覧支援の日につき十一銭三厘、諸島品は 申込所は朝鮮トラックの肚湯州出

と郡里三萬二千五百十一面七銭、 食也で、これを復取バス肌にする るが、七月中の親ぎ曲を見るとざ

に制限品を安全、まる十二日

四萬一千三百七十四個八十二

の例年に見ない豪却さを見せてゐ

連邦の電車とバスが時間の影響を

七十六十二人バス十四萬六十二百 ると質に三割強の堆となってみ 服所加に西工館 自動車の

定時發車 嚴守方取締り

對して正確な野地時間の概念を奥 るため規定時間に集合する旅客に

一部を勝入することトレ八月十日 平幽」府では本年度二萬六千圓 納人期として内地に註文中であ 五台登場

れて野蛮遅れとなり肝からの矢の てらな確促でどうやら今月末戦ま

廿二人飛バスはシボレーでボディ **はクラタ製品、従来のバスと異つ** 足として新しくデビューするこの でには卵瘡しさうである、肝民の

大型バスも

たが、軍衛工業現実の彼に関すので思北道保安常局では選ば着に、他人畑として内地に駐文中であ、戦からの楽器を及ぼすことが多い、報文書として、九月十日に

みであるから今年の府職の職き高 るなほこの有標は試分つづく見込 相當に上るものと見られてゐる

締の間隙に乗じて旅客自動山巡察

年前一種地震から約三運航行した時間如

ちに動中にあつた毛布で閉水隙を一たどりつき午前五時第一層散鬼に発質小林鶯次部氏は一間を翻し直 動ポンプで駅水しながら東海弾に船に飛り合せてゐた歌北道移動繁 上むなく新京城は自力で統行、手

【清津 名)を載せ神合に解消中のさいべ 一般りが部から悪態を被せて漫水を 「貨客を積み替へ連絡するに至った 救助に應ぜす姿を晦す | るが京屋道ではこれを三人まで許一三日午町八時から戦四州面長列院||二人以上駅ることを観ぜられての||至子に殴つて表彰することにし十

類が出射を面民全部に實施するこ第二回、各四日間犯警察警備内で 【衛州】貨物自動車の運動器には 運轉台便乘 三人許可 廣州郡は賛成 てゐるので優りの十國五十錢を同 に平満質と聞いながら学録を強し

の労眠だけでも約六萬國が同港内 平均一千三百名) であつて一ヶ月 事一日平均七百名、 雅斯丁事一日

度別されてある、 御工事は三年日 様である 一月まで職間することに内定の値

船中に輝く白金十萬圓

青年體育大會 忠州で開く

本、共同末値で青年體育大賞を来る二 ・ 十九日午前十時から閉値すること になった、競技総目は弓道、数式 野歌、同選等、卓然、壁上頭技で 申込は十六日まで ジネマと旗風

雄臨精作品『君と歌へば』小林十九二、為郷三枝子、歌月光子主演 ▲京城日飯社様代。『石は上波協議 ニュュス』二十七號 今校行下加茂 映談、展西六端時作品『不知火告、本郷秀雄、太和秀雄、光川京子、東上宋 一千、柴日旗子主河 ◆ が行大都作品

山手町公會堂

都各迄間拾りよ健十二。 價號 總代理店 憑 株式會社下電流店



病弱の方は一 體强力化 3

夏痩せどいふが、これ ある、俗に夏まけ或は 退し急に衰弱しがちで が激しくなるのであ が昂進し、養分の消耗 く鈍る結果に他ならぬ 毛の奬養吸收力が著し は炎暑のために胃腸の て、何人でも食慾は減 客さが加はるこつれ かやうに夏季は楽養 一三くに小腐絨 ばかりか、 季は新陳代謝

ために遂には病勢も悪し體力の急激な衰へのよす地緩し食慾は減退 かぎり、胃胰壁はまずし榮養吸收力を昂めぬし榮養吸收力を昂めぬし、何よりも先 ぐ作業服であるが、 異様な服装は熱を防 もので、白く見えるのする製錬所内部を示す の流れである。 はドロドロに熔けた鐵 化するに至る。 寫眞の上は、酷熱

しぬても も、この作用で臈絨毛る。裏へた榮養吸收力る稀らしい作用を有す **臨塵を組織から強化す**らにより、疲憊した胃 能動原たる特異のちかは植物ホルモンの細胞 の樂物である。この品

字通り灼けつくやうなが聞き耐へられぬ、文體を耐へられぬ、文 灼熱である。 胃腸が健 は、これほごの灼熱に全で称。蹇の充貫した軀

血肉にかはり、體重も物中の繁養は無駄なくの吸收力をちからづけ 急に増加するのである。 であらう?単に消化を すゝめる程度の品なら 理学に苦しまねが、こ

錢·德用瓶 一月量



目的に最も適つた唯一 望めない。 ネオネオギーは、このネオネオギーは、この る人は、一度小脳減毛 豊えたり衰弱したりす できるのだ。 も耐へられ、常人をし 些しの暑さに倦怠を なる。なほ本趣は特に タミンABCDEの他 アミノ酸等の貴重学養 素やも豊富、含有せし め効果の増大や期して ある。 慢性胃腫病者、毎年 慢性胃腫病者、毎年 | 清化力が回復し吸收力| も澤山あるが、胃腸の うになつたといふ報告 気も自然に慎いが迅く 力も充實し、大概の病 方も充實し、大概の病 食事芸二碗づ、食すやった病队中の患者が存めでいぜいであ 和て著しく量大となる が増すにつ 石木物はか石川湖口町より今回窓所は小石川湖口町より 購入の御注意 本品の服用後、食慾 東京市日本橋島場が町二丁目で、拂込を乞ふ。 中込は元記へをに限り振う東京五六八一二

北支に漲る硝煙の香を そのま」演壇に移)○部隊激戰狀況中間報告のため 藤井本社特派員ける歸城 に記む的名文と混合せしめた報地の快感を味はつた同氏の體盤な必

治師し来つた我が社権が設備

新いたは二十国を率先して献金 関係は二十国を率先して献金 関係は三十国、高 対がには二十国、高

を用出てある

で國威宣揚祈願 カトリツク教育

「榕町一一七の金銀宝氏(『」)は参年を収めて自信を聞くしてゐる、無

井安正君は我が身知的士の蹴戦の 〇〇から天津へ到着、海路大連に ○、○○○、○○等の範囲に従軍の激制を初め配坊、行宮その他○ に到着の割であるが、同氏は頂佐

平北の水害に

一たものである、熊谷少佐をして貢

畏き御沙汰 金一封を御下賜

【東京電話】 天泉、皇后兩

間島同胞に

たぎる赤誠

献金六千圓を突破

表少からざる趣きを聞し召北道一個を襲つた意雨の被 昨下には本月初旬朝鮮平安

され、御教館の御思召を以

らせられたので、十四日午て金一封御下昭の即沙汰あ

後五時半、宮内名から宮殿 管に慰しこの有難さ御思さ を僭越した

大谷拓相矘話

思送支那軍に傳送する車車の城武

な砂原に協力しつよある問替地方に全幅の信頼を廃け新洲関の即至 質的外帯部に遠した報告によれば 在住同胞の今次事態に對する關心 献金の中には局子街要通路校見

時日

那館に囲げられてゐる 十二銭と欧門佐四十隻が同島和銀匠に属防敵を六千八百二十二回八

曹射殺事件(上右)武裟せる大山大尉生前の勇姿(上左)後たる血戦火の上海から
ロッカストリ大尉、齋藤共和の大場との直接第次線と

潮と自動車ウインドーの彈痕(その下)現場にて大山大尉の檢視

裁判所でも

(その下)大山、齋藤兩勇士の遺骸收容 建物は我等の手で贈らう」とのモー中のところ、窓上電見地方共発表、非常時空の恐怖に偏へて『我等の|堀三益等特景的開展。異切る計算

地三法院特製的機関い病成を計能

終り次軍避闘式を襲行することに

同三和常米所になたも価値が

無熱地獄に

なつてみる

が、原城数判所でも隣ねてより京

く夫々は別な別徴を開始してゐる。て編成を完了、疾熱を聞いて

府民の體位向上に に乗り出す

柳石に現れる肚丁の間位は低下 ばなられが、毎年施行される意民 に輝く不滅の大和塊をうもこまわ まつ層位の向上を圖り動金な母題 非常時の星國日本を背預ふ園民は一城近郊のハイキンが適地を物也、一川へ、後へハイクる るばかり、特に都費生活のイン 選定、散器の散修、案内の立札を 奏でられるのだ 老幼男女婦助母の一大ハイキング コースに立て、かくて山へ、野へ る外、形ではハイキングコースを 來年度から相當の豫算を計上

「験を繰出し日曜、祭日毎に指行す」秋の暮を切れば、他断実の 强盗のあと プ度は怪盗 祟られた三和精米所 更快な保健運動のリズムに張つて はかるはず、都限を避けて郊外に

阿郎では青、少年府民の門位向と

値位の前途を要慮した京城府配

には不合格者が多く時間柄國

一粒極能に振り出すことになった

れがため担當の理

日午前四時京城阿總町二七一個人同店外交員大橋泰拉 用が第一氏方に直接な「付けて決定した、偏縁な人事外籍

地に開けたまゝ捨てゝあるのを朝 側護中時訛一鷹、鱼漿一條、金メをこぢあけて中に入れてあつた金 笠甲を踏み出し、同家裏で同金庫 して宿寛祭に置いてあった手提。 スル一個を踏み去り、企即は奥至

☆……【珍名評典】ところで函数 **算が取れず、このところ遊だ駅** なると一本五六銭もするので採 しくないと云つた顔で大弱り

けふの天気

画にて掲載す 一回毎に五十

影拿内





辛苦を咎め將兵と共に履建し報道 に削続に起ち我が発軍と共に配館支へ能単し、弱來月除に亘つて常 文へ衛車し、爾來月像に置って帝 飛行機 により十五日午北支耶勉貌後と同時に殿室置さ北 向ひ、同地より急行便

前十時四十五分京城故矣島地行出

世の解析が行により高齢を無して 死的の報道 戦に突撃し 第一 群 を始ち、次で歌氏に強うことになった。同時は本 煙蟬雨の中を挺身、決 現れ、小園既に離却からの上にい戦場の第一報を七・本屋城府(られた館で、 文字通り砲 軍國大行進」の壇上により戦闘の魔獣の魔獣の悪い事を生々。断たれ、ために行方が明をさく脛 本礼主催の 『少年少女祭師書の後、突撃の中に解悼地あり日」には道修に建って後方との連絡をからの三回、居民戦を駆出される戦・突撃の中に解悼地あり日 中間報告のために領域、猛烈な深、終始は距離の単軍に從つたゝめ後、小殿もなく同日午後二時及び七時 第一聲 をぬち、次で壁

野である

勇士の慰霊祭 酒井少佐以下

競場で新士と共に戦ひ、共に関利 に行はれた はて際能するなど、属に第一級の そば除る国 既は酸の夜観を受けて政然祭銃を になってゐる、來り聯け、この節 十六日午後七時から同じく府民館 に臨み京城府民へ呼びかけること 一開かれる。北支師関報告講演官 軽、坂は兵と共に関北を押し、 日午町八時より長辛店南方高地に 少な以下廿四卯七の敷稿要は十四 死を強け、護國の歴と化した酒井・车店の職員において遠に名譽の職 そは除る前の中に嵌版目しめやか

「長辛店十四日同盟」南苑及び長

本配特派員

所以に観く鬼鬼歌士の誌々たも歌融、出郷那胜なら郷職販党を発出することになった。配つて御来園を乞ふ(劉嬴は野井朝で戦) 智、 預免の大郷職に将士と戦に第一級に退ち、片手に発戦、片手にペンを頼り報告節郷に高歌しつへ、哭る時は西朝政となって御事を押し、具さに至岡を守めながら本然とを命つてあた阪井特が設は、東が〇〇部隊の理師販説中間報告のため戯師にお助しつへ、哭る時は西朝政となって御事の事とがひ、北支の天地を駐け廻り、殿坊の職 関をきつかけに、行

調 講演

映畵 京日北支事變ニュース第九報、 (対六日航空便にて到着、 八報と共に上映し、既着の北支事) 上海事變二元

十六日午後七時半より ◇ 會場 府民館大講堂

場內整理のため金十錢頂きます(場內には冷房裝置を施します)

րց մահրդան հերդան հ て防護館の組織し第一に備へるべ、部とし総成五十餘名の閣員を擁し のもとに各等統領組は原つ。陸校邸を職長に、費配提以下を輸一生以來所轄和山港では勿能に真い て文字通り不既不休の活動

如く皮肉にも十四月年町一時ごえ てゐるが、この經査網を感災す

於關安州支**廳**

水飢饉に悩む北支の東軍

話置物 發院

島外病病療療 店員 (採用) 保証人を要す、本 京城所明治可一

明治可二丁月六三年、本人来認の事業が、本人来認の事業程度 坂井縣房

集めてあるのだが、今辺の減暑 製版工場を持つてみないので酵

で開展が測増してみたところへ 四は勿殿、内地から治暦を買ひ

「度の大量在文で学展側廊に脚

内地から新版を購入れると

差内

合
行
を
派
し
て
語
後
策
に
釈
走
し
て 開催で悲鳴をあげ、このところた京仁の孫頭飲料水業者、卒版 問にサイダーの大量注文を受け

といふのは、鮮内の器者は

がある 正慎法官を厳修することになった 語経了後頭谷堂一少佐の「第一 時局映識の會のは十六 日午後一時から北支事態酸死者 一般の通り京城南山本願寺では十 追悼法會 **戦病死者** に帰して音響の覺雷と聞した鰐蛄 擴大中央執行委員會を開催、時局 日地方部代表卅條名出席のもとに 朝鮮人志願兵制度を實現するで一畝日中に決定を見る宗明在の府郡に巡回議議を行う事一型野を通じ最初で最と 促進運動 燃料を食は 排熱氣化機の發明

ուները անակաների հետ իրանականակարաների անականակարաների հետում իրանակարաների հետում և հետում և հետում և հետում

京城明州町ルトリツク教館では内□報までを公開す ・ □ □ □ □ まれば用格は ・ 配のニュース映画部 一報より第七 脚と加掛線の質を南山小型皮々原 で開催講師は石垣大佐で映論は本 日午後七時半から耶覧ニュース院 一般の対象の手によって約約の一般が変化を対象の手によって約約の一般が変化を対象の手によって約約の一般が変化を対象に見事に完成された。前内明・数据の数数が対にはて研究を開発を対象が大きない。

京成院等町天放政府年就では十三 志願兵制度

第一線に立つ真軍出士の家庭に對 する政府米の接下げは農林省に於 勇士の家庭へ 日米を拂下げ

人と睨み地震はを踏んで翻起にな

器家化機とは能来の石油認動機の一子部を切って侵入した個所の時の

に短期また無代

八第

期 钾平学决算报告 食 情 景 周 孝 査 産

神じて要法を舞じ市復以下で販賣 て決定を見たが、観音所でも之に 関下げを實施すべく目下監林省出 て石油の代りに塩油が用ひられて 佐長でデイーゼルエンザンには諸一般を切つて死を開け、そこから選

脳所を画じ農林党局と打合せ中で 風神、石神、空曲を問けず完全に ゐるが、この概念第化機によると

瓦斯化され、從つて從來の三分の 朝鮮には一下西型立くの記憶度が 一の影響で事足りるといよ、双弦 怪しい死に方

したものと戦なその分類を間違へ て飲みすぎたものか、既は開発の で飲みすぎたものか、既は開発の 人(三)は先天生襲弾症で加援中原、対域を表別ニノー三五生歴ソノ 特貌の結果郷悪ルミナールを服用 四日朝突如死亡したが本町署員が

多盤里神佛

具

店

御宮太鼓

通申取三町全資城

潜五五七一本電

あらら、金氏はこの外に加金機等 即約される燃料は用當派によるで 使用されてゐるからこれによって 時刑十四日午前八時十二分)同語や時十三日午後三時十二分(日本国のため雑航に隔つたが太平洋 蘇聯三番機快獨

正直クレヨン

社務式株實販鮮朝氫鉛環境

医九六五一(S)周半點電 一滑目了二町本前隸章

xx • 日本企业を設定のおりたった。

當即假支本他且申借借大諮遊政未價未詣資

図 (20,000,000 (20,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000 (14,000,000

|古風、花江町二四||宋冷踊さ||西風、花江町二四||宋冷踊さ

特

約 店

繤

集

些を振観したものらしい 生活難の服毒十四日 軟式野球大會 型小用舶式トセフオ用電

S群校式野球聯盟主龍河一

の爾日京城運動場に於て左の

皮膚泌尿花柳病 醫學博士 波邊晋 M カタログ進量 電 話

練聞等居人用

制與局、十六日午後四時半決勝半排山製京城、午後一時半仁川十五日午旬十時入掲式、同十時 對後野中心酸は十四日午後二時 漢野1島田0

デ技どり団 日本生命攻 本町二ノ五九電本二内地人年齢四十歳まで地面が保証人を要す

-: -, -,

--:

、展出人 智鲜现行平域支店、安排人 株式會社團鲜殖產最行安州支店 化共同作用商单属基 受取人 作用部价用商单属基 人 低用华月日 即和拾成年七月拾九日

ーンノ気歌を奏す